

# 『時事直言』 No.1608 2023年6月26日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] t\_masuda2019/

[instagram] t\_masuda2019/

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[twitter 英語] T\_Masuda\_eng/

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

## 「これから日本は良くなる」！ ニッケイ平均は 38,900 円になる！

今までの「30年間日本経済死に体」が終わり、「ジャパン・アズ・ナンバー・ワン」(Japan as No.1)になる。

政治では、「アメリカのピンの中に押し込まれ、蓋をされ、何も出来ないでアメリカの言いなりになって来た日本」を今アメリカがピンから取り出そうとしている。

戦後日本の主権を握った GHQ(連合国最高司令)の総司令官マッカーサーは 1946年2月に明治憲法に代わる新憲法を日本に与え、日本は直ちに国会承認した。

これが今日の日本国憲法である。

マッカーサーの憲法草案で欠かせなかった骨子は、

- 1) マッカーサーの任務である完全な日本国統治、
- 2) 日本に主権が戻っても米軍の対日占領体制維持

1) マッカーサーは天皇との会見で、天皇に戦争責任を負わせて天皇制が廃止されたら、日本の統治は不可能になると確信。憲法第1条で天皇制を維持した。

2) 対日占領軍をサンフランシスコ講和条約(1951年)後、駐留米軍として対日占領体制を維持する為、講和条約と同時に日米安保を締結、「極東(日本ではない)の安全の為米軍は日本の行政官区内の軍事行動の自由を持つ」ことになった。

(他国が自国の行政官区内の軍事行動の自由を持っていることは、自国は他国に占領されていることを意味する)

2026年から27年に沖縄の海兵隊と約50か所の日本国内米軍が撤退する。

戦争放棄、専守防衛、交戦権を認めずの憲法第9条完全無視(三法改訂)で、自衛隊は敵地先制攻撃能力を持ち、普通の国の軍隊になる。

2025年10月 IMF は現行のドル基軸制を廃止、IMF の特別引出権に切り替え、金との交換比率を決めて2026年から実効に移る。従って日本はドル覇権下から脱出、金融自由裁量権復活。

アメリカと欧州がインフレ対策で利上げ、金融引き締め政策を採っているにもかかわらず、日銀は緩和、ゼロ・マイナス金利政策続行なので、日本の投資環境は抜群となり、「アメリカ売り、日本買い」がブームになるとうしている。(ウォーレン・バフェットのアメリカ売り、日本買いが好例)

今後の日米金利差縮小と FRB の利下げ可能性から黒田日銀 10年間の対米逃避資金(約1,500兆円)が帰還する。

まだ数えきれないほどの「日本が良くなる」要因がある。

Japan as No.1(ジャパン・アズ・ナンバー・ワン)間違いなし！

「小冊子」Vol. 134 を熟読すると「これから日本が良くなる」ことが手に取るようにわかる。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。